

常陸太田市 議会だより

Hitachiota City Council

No.178

令和6年11月

常陸太田市議会



第5回常陸太田市フォトコンテスト入賞作品
「雪化粧」 / 撮影場所：プラトーさとみ

主な内容

- 正副議長就任あいさつ …… P 2
- 議案賛否一覧 …… P 4～5
- 一般質問 …… P 6～9
- 議案質疑 …… P 10
- 常任委員会審査 …… P 11～12
- 決算特別委員会 …… P 13

第4回市議会定例会で正副議長改選

第4回市議会定例会（9月20日）において、議長・副議長の選挙が行われ投票の結果、議長に高星勝幸氏、副議長に菊池勝美氏が当選しました。

議長 高星 勝幸



【主な略歴】

市議6期(旧里美村議1期)
常陸太田市議会副議長
議会改革推進会議委員長
予算特別委員会委員長
決算特別委員会委員長

副議長 菊池 勝美



【主な略歴】

市議3期
予算特別委員会委員長
決算特別委員会委員長
総務委員会委員長

正副議長就任あいさつ

このたび、議員各位のご推挙をいただき、令和6年第4回市議会定例会におきまして、議長、副議長に選出されました。誠に光栄であり、その重責に身の引き締まる思いであります。

議会は、市民の選挙により選出された議員により構成され、同じく市民の選挙により選出された市長との二元代表制であるとともに、市の最高意思決定機関であることを再認識し、市長その他の執行機関と緊張ある関係を保持し、市政運営について調査、監視、及び評価を行うとともに、政策の立案、及び提言を行うことが求められています。これまで続いてきた議会活性化の積極的な推進や、市政に対する市民の意思の反映、中立・公平・公正な議会運営に努めるとともに、皆さまのご意見にも、真摯に耳を傾けてまいります。市民の皆さまには、今後とも、常陸太田市議会に對しまして、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。あいさつとさせていただきます。

常任委員会

議会運営委員会等の委員が決まりました

議会運営委員会は、議会運営全般について協議や意見調整を行います。

議会運営委員会



議長 益茅 深小森 根
副議長 子根 谷室 山本
委員 慎 信一
委員 哉 猛 涉 隆 政 仁

常任委員会の構成

常陸太田市議会では、市の事業部門を3つに分けて所管の常任委員会が専門的に審査を行い、その結果を本会議における決定に役立てています。

総務委員会

総務委員会は、政策推進室、総務部、企画部、出納室、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項についての審査を行います。



委員長	深谷	涉
副委員長	嶋志田	悟
委員	茅根	猛
委員	深谷	秀峰
委員	平山	晶邦

文教民生委員会

文教民生委員会は、市民生活部、保健福祉部、教育委員会に属する事項についての審査を行います。



委員長	小室	信隆
副委員長	根本	仁
委員	宇野	隆子
委員	高木	将
委員	菊池	勝美

産業建設委員会

産業建設委員会は、農政部、商工観光部、建設部、上下水道部、農業委員会に属する事項についての審査を行います。



委員長	森山	一政
副委員長	成井	小太郎
委員	高星	勝幸
委員	益子	慎哉
委員	藤田	謙二

第3回市議会臨時会・第4回市議会定例会



宮田 達夫 市長

提案理由説明（要旨）

第3回市議会臨時会（7月17日）の提出議案（議案第53号）は、定額減税調整給付金給付事業、第3セクター経営改善支援事業、自動運転EVバス運行事業、物価高騰に対する国の低所得者への支援事業、後期高齢者医療対策事業に係る補正予算を計上するものです。

第4回市議会定例会（9月2日から20日）の提出議案は、専決処分の報告1件、令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び借金不足比率の報告各1件、令和5年度一般補正予算1件を追加提案する予定です。

議会最終日に人事案件1件を、また、官民連携複合施設の基本協定を会期中に締結できた場合、土地の無償貸与に関する議案1件、及び同施設の債務負担行為に関する補正予算1件を追加提案する予定です。

第3回市議会臨時会・第4回市議会定例会 議案賛否一覽

△全会一致で可決・認定・同意した議案▽

議案名	議案内容	付託委員会	議決結果
報告第15号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	本会議	報告
報告第16号	令和5年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	本会議	報告
報告第17号	令和5年度決算に基づく資金不足比率の報告について	本会議	報告
報告第18号	令和5年度常陸太田市一般会計予算継続費精算報告書について	本会議	報告
議案第54号	常陸太田市学校施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	文教民生	原案可決

議案名	議案内容	議決結果	原案可決
議案第57号	市有財産の減額貸付けについて	総務	原案可決
議案第62号	令和5年度常陸太田市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第63号	令和5年度常陸太田市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第64号	令和5年度常陸太田市簡易水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第65号	令和5年度常陸太田市下水道事業等会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第66号	令和6年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）について	総務	原案可決



根本 仁
議員

問1 林野庁では、森林施業の集約化とスマート林業を推奨している。これらは、本市の将来の林業にとって大変重要である。集約化の実施状況とスマート林業についての見解を伺いたい。

答1 農政部長 森林施業の集約化については、課題を整理しながら、森林経営管理制度により森林整備を進めている。また、林業経営体において、一定面積の集約化を図るため、森林経営

問2 **問1**

将来を見据えた森林産業の環境整備を
事故防止と混雑解消のため、交差点の改善を

計画を立て、森林整備を進めている。

スマート林業については、森林環境譲与税を活用し、航空レーザー測量等で得たデータを森林クラウドで林業経営体と共有している。昨年度は、担い手不足の解消や生産性の向上を図るため、林業経営体への高性能林業機械導入支援を行った。引き続き、森林経営管理制度により、関係機関と連携を図りながら進めていく。

問2

舞鶴橋上の中城町交差点は、馬場町方面へ右折を急ぐ車両があり、交通事故等の懸念がある。右折の矢印信号を長くするとともに、横断歩道が青信号になるまでの間を1、2秒長くすることで混雑の解消と交通事故防止の効果が期待できる。他にも改善が必要な交差点があるので関係各所に働きかけてほしい。

答2

建設部長 市街地において右折表示のある信号機

が設置されている交差点は6カ所ある。これまでも道路の状況や安全対策上の措置については適宜対応してきているが、ご指摘を踏まえ、これらの交差点の状況を確認し、特段の措置が必要と考えられる交差点については、太田警察署や管轄する道路管理者等とも調整を進めていく。また、交差点を横断する歩行者に対しても、関係部署と連携し、交通安全指導等を行っていく。



鴨志田 悟
議員

問1 市民の命を守る救急医療におけるドクターヘリや県北地区4市が協定を結んで運用されている『ラピッド方式ドクターカー』（通称「ラピッドカー」）は医師や看護師が同乗し救命治療を行うが、その活用について、さらに救急講習の現況について伺いたい。

答1 消防長 ドクターヘリの離発着場は市内全域に44カ所設定している。ドクターヘリ

問2 **問1**

市民の命を守る救急医療の充実は
文化財の滅失や散逸を防ぐ保護・保存を

は、重症患者であつて搬送に長時間を要することが予想されるときや搬送時間の短縮を図る必要があるときに要請する。令和5年の出動件数は64件である。ラピッドカーは、特に心肺機能停止の場合を要請基準としており、令和5年の出動件数は26件である。救急講習の現況に關し、公共施設等におけるAEDの設置数は現在88台である。救急講習の実施回数、令和5年は67回、受講者1081人、講習項目の主なものは、心肺蘇生

法、AEDの使用法、止血法である。

問2

現在、過疎化や少子高齢化などの背景により、文化財の滅失や散逸の防止が緊急の課題である。本市の文化財の保護・保存や活用について伺いたい。

答2

教育部長 文化財を収蔵している市の施設は、郷土資料館梅津会館及び別館の2施設の収蔵庫で、防虫・防カビ及び

紫外線対策を施し適切に管理している。市指定の無形文化財は「かな料紙」1件である。無形民俗文化財は国選択である「金砂田楽」をはじめ、6件である。市が所蔵している未指定の有形民俗文化財は、民俗資料として235件である。その活用については、小学校の授業に併せた企画展「昔のくらしと昔のあそび」の開催及び学校教材として活用している。

【鴨志田 悟 議員 質問事項】

- 救急医療の充実について
- 文化財の保護・保存について



【根本 仁 議員 質問事項】

- 森林産業について
- 安全安心なまちづくりについて





深谷 秀峰
議員

問1

昨年提示された「未活用の廃校6校に係る利活用方針について」を踏まえ、今後の廃校施設等利活用方針を伺いたい。

答1

政策推進室理事 まずは公共施設等としての利活用の検討を行うこととしているが、それが難しいと判断された場合には、地域の振興や活性化、雇用の場の確保など地域の実情に配慮し、有償による民間事業者への譲渡を進めていく。譲渡に当たっ

問2 問1

地域の振興につながる廃校の利活用を望む
市民の声を反映した広報活動とは

ては、文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」で公募売却を進め、応募がない場合は、施設の解体費用を公費負担する公募売却、もしくは、民間活用を前提としたアイデアを募集する「サウンドイシュー型公募売却」、さらに、これら全てに応募がなく、施設の老朽化などにより利活用が図れないと判断されるときは、市が取り壊しを行い更地としての利活用をすることとしている。

問2

広報ひたちおおたの方策に充実を図るための方策について伺いたい。

答2

政策推進室理事 広報ひたちおおたについては、「常陸太田市広報計画」及び「広報ひたちおおた年間計画」を定め、発行に際しては、各課より収集した掲載予定記事を基に、広報発行規程に基づき課長級職員13人で構成する広報委員会、掲載内容や台割等を審議し発行して

いる。令和元年度から、広報紙作成業務を民間の専門業者に委託し、専門的な技術力・ノウハウを生かした紙面作りに努めている。また、市民からの意見等の反映については、広報委員会等で情報を共有しながら紙面作りに取り組んでいる。さらに、広報紙に関するアンケートを2年ごとに実施し、市民の声・意見等の把握に努めているところである。



平山 晶邦
議員

問1

5月から30℃を越す日があり気候変化に伴って私たちの生活環境も大きく変わってきている。気候変動により人体の体温を超えるような気温の中で小中学校の先生方は大変なご苦労をされて児童生徒の安全確保をしていると思う。通学時に児童生徒たちは水筒を持って通学している。特に、小学校低学年の児童がランドセルと水筒を持って通学する様子を見ると大変だと思う。そこ

問1

市内小中学校の熱中症対策は

で、学校における冷水器の設置等を含めた熱中症対策を伺いたい。

答1

教育部長 熱中症対策の現状は、軽装指導、給水指導、暑さ指数に応じた教育活動の実施に取り組んでいる。軽装指導の例としては、中学校では制服ではなく、半袖、ハーフパンツによる登下校を許可している。給水指導は、授業の途中でも給水タイムを取り入れている。暑さ指数に

応じた教育活動は暑さ指数31以上になったときは、原則運動は中止、中休みや昼休みの校庭での遊びも中止などの対応を取っている。また、運動会や体育祭の開催時期も5月に変更している。環境整備としては、普通教室にエアコンを完備している。今後のより進んだ熱中症対策については、冷房設備が未設置の特別教室や体育館への整備を進めるとともに、生徒が自宅から持参した水筒の中身の補給の

ための冷水器など熱中症対策として有効な設備の設置については、今後検討を進めていく。熱中症予防に係る教職員の意識と知識の向上や、熱中症が発生した場合の適切な応急措置についての研修、運動会や部活動に限らず、様々な学校行事について、開催時期や内容の見直しを図り、小中学校における熱中症対策に取り組んでいく。

【平山 晶邦 議員 質問事項】
●市小中学校における熱中症対策について



【深谷 秀峰 議員 質問事項】
●廃校の利活用について
●広報活動の充実について





菊池 勝美
議員

問2 問1

民生委員等について

常陸国ロングトレイルの枝線整備について

問1 民生委員等は、独り暮らしや高齢者・障がい者支援等の役割が、極めて重要である。そこで業務内容、選任方法、充足状況、及び今後の対応等々について伺いたい。

答1 保健福祉部長 民生委員は民生委員法、児童委員は児童福祉法によりそれぞれ規定されている。主な業務内容は、高齢者や障害のある方、子育てや介護をしている方等々の身近な相談相手、また災害時の避難行動要支

援者名簿の作成等、重要な役割を担っている。選任方法については、社会福祉の増進に熱意のある方を町会長から推薦していただいている。充足状況は令和6年9月1日現在、常陸太田地区が欠員10人、金砂郷・水府・里美地区の欠員はない。県では手不足の解消のため、年齢要件を引き上げている。市としても独自のチラシ作成や、令和7年12月の一斉改選に向け、令和7年2月には町会長に欠員解消を含め改めて推薦依頼をしている。

問2 常陸国ロングトレイルは茨城県北部6市町の「山と里をつなぎ、地域の食や文化にも触れられる」と言われ、まさに県北、そして当市の北部地区には最適なプロジェクトである。進捗率や枝線整備について伺いたい。

答2 企画部長 総延長約320kmで、令和6年3月末現在で約219kmが完了し、進捗率は約68%である。市内では大子町から竜神大吊橋、西金砂神社、東金砂神社、鍋足山を経由し、高萩

市につながる52kmと、常陸大宮市から、かなき笑楽校、棚谷町、下大門町、国見山を経由し、日立市につながる約19km、合計71kmのうち、東金砂神社から鍋足山付近までの約23kmを除く48kmが完了し、約68%の進捗率である。これら本線につながる枝線整備について、県では本線の整備完了後に地域の意見等を収集することとされている。市も地域の意見を取りまとめるなど、誘客促進に向けた有効活用につなげたいと考える。



深谷 渉
議員

問2 問1

地区防災計画の取組の現状と方向性について
带状疱疹予防ワクチンの公費助成についての考えは

問1 防災計画には、国が立案する「防災基本計画」、それを基にして各自自治体を立てる「地域防災計画」がある。そして、新たに「災害対策基本法」の改正で、地区における自発的な防災活動に関する「地区防災計画」制度が創設されているが、その取り組みの現状と方向性を伺いたい。

答1 総務部長 地区防災計画の目的は、一定の地区の

居住者及び事業者等が主体となつて、地域防災力を高め、地域コミュニティを維持・活性化することである。災害時、地域が自主的かつ組織的に活動するうえで効果的なものであるが、本市で策定している地域、団体等はない。

今後、その目的を踏まえ、まず自主防災組織を対象に推進し、次に、広域的な視点により地域の防災力を強化していくため、地区や地域コミュニティを単位として働

き掛ける考えである。普及を進めるにあたり、地域が抱える課題の解消になるような工夫を凝らした計画の策定も効果があると考えられるので、各種事業施策とのパッケージ化など研究していく。

問2 带状疱疹予防ワクチンの公費助成を導入している自治体の割合は、令和6年8月時点において、全国で約4割になる。国の定期接種の動きと、本市の

所見を伺いたい。

答2 保健福祉部長 茨城県内で公費助成をしている自治体は、15市町村である。現在、定期接種化に向けて進められている国の動向を注視しており、定期接種化が決定されれば、市医師会と連携を図りながら速やかに対応する予定である。なお、助成額については、先進自治体の状況を参考にしながら決定していく。

带状疱疹予防ワクチンの公費助成を導入している自治体の割合は、令和6年8月時点において、全国で約4割になる。国の定期接種の動きと、本市の

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 関係人口創出に向けた取組について
- 地区防災計画について
- 带状疱疹予防ワクチン接種について



【菊池 勝美 議員 質問事項】

- 民生委員等について
- 常陸国ロングトレイルについて





宇野 隆子
議員

問1 今年、終戦から79年を迎えた。広島・長崎への原爆投下で癒えることない苦しみ。ウクライナ、パレスチナなどで今も続く戦争。戦争はいかに悲惨な結果をもたらすか、平和の尊さ、命の大切さを訴える平和事業を推進することを求める。来年、終戦80周年の事業として、平和パネル展や講演会、平和コンサートなどの計画や、本庁舎前の「核兵器廃絶平和都市宣言」の広告塔やパネルなどを駅頭や支所、公共施設等に

問2 戦争と平和を考える平和事業の推進を「1県1水道」は問題が多く慎重な検討を

も設置すること。広島・長崎へ小中学生を派遣することについて伺いたい。

問2 県は市町村が管理・運営する水道事業を一本化し、料金などの統一化を目指している。県の検討調整会議における本市の浄水場等水道施設の最適化配置の詳細なシミュレーションの状況と、県から示されている本市の財務シミュレーションの検証状況について。本市が広域化した場合のメリット、デメリット、リスクについて伺いたい。問題の多い広域化は慎重に検討することを求めたい。

答2 上下水道部長 検討調整会議の内容については、現時点で未公表なので、改めて適切な時期に公表する。広域化した場合のメリットは施設の最適化による費用の削減効果が期待できること、デメリットは災害時に自己水源が確保できないこと。リスクは災害時に迅速な対応ができない可能性があることなどが考えられる。



高木 将
議員

問1-1 記念花火大会事業の実行委員会における実行委員の選考方法について伺いたい。

答1-1 商工観光部長 本市で初めての大規模花火大会の開催であるため、他の自治体等を参考に、関係団体の代表などを実行委員として事務局により選考した。

問1 市制施行70周年・合併20周年記念花火大会事業について
問2 新総合体育館建設事業について

で約5千万円と説明された（一般財源から3千156万円を含む）が、第1回実行委員会には、7千万円を超える予算案が、さらにドローン飛行計画（9,200万円）まで示されていた。令和6年度一般会計予算は執行部から説明の範囲内で審議・可決されたものであり、市議会に示された内容と大きく異なる事業内容が議会に説明がされないまま実行委員会で示されたことは、議会軽視にあたるのではないか。所見を伺いたい。

答1-2 市長 令和6年3月の市議会予算特別委員会における説明の中で、今後、内容の変更もありえると伝えており、議会軽視には当たらないと考える。

問2-2 当初、予算約46億円が、最終的に議会に示されたのは72億円。それでも入札不調に終わった今後の対応として、①内容変更せず予算の増額で推進②設計の変更で予算減額を図り推進③全面的設計変更で推進、などが想定できるが、どのように考えているのか伺いたい。

問1-2 令和6年3月に開催された市議会予算特別委員会における令和6年度一般会計予算の審議過程では、この事業予算とし

て約5千万円と説明された（一般財源から3千156万円を含む）が、第1回実行委員会には、7千万円を超える予算案が、さらにドローン飛行計画（9,200万円）まで示されていた。令和6年度一般会計予算は執行部から説明の範囲内で審議・可決されたものであり、市議会に示された内容と大きく異なる事業内容が議会に説明がされないまま実行委員会で示されたことは、議会軽視にあたるのではないか。所見を伺いたい。

答2-1 教育部長 入札不調となった原因究明については、実施設計を行なった設計会社において調査中である。

答2-2 市長 国へ補助金の増額申請をし、現設計で推進する。

【高木 将 議員 質問事項】

- 自動運転EVバス運行事業について
- 市制施行70周年・合併20周年記念花火大会事業について
- 新総合体育館建設事業について

【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 東海第二原発の再稼働問題について
- 平和事業の推進について
- 新総合体育館建設について
- 水道事業の広域化について

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけでは分からないことを質問する行為のことです。

議案第 53 号 令和 6 年度常陸太田市一般会計補正予算（第 2 号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 6 億 1,068 万 7 千円を追加し、総額を 321 億 8,280 万 3 千円とするもの）

問 1 自動運転 EV バスの 2 台目を購入する必要性について伺いたい。

答 1 自動運転 EV バスは、人口減少・少子高齢化が進む本市の現状や運転手不足等の課題がある中、持続可能な公共交通体系を確立していくほか、次世代技術との融合による魅力あるまちづくりを進めることを目的に進めているものである。今回、2 台目の購入により、高齢者の商業エリアへの移動ニーズや公共交通機関との連携に向けて運行エリアを拡大し、市民や来訪者の利便性を向上させることで、利用者の拡大や魅力の向上にもつながるものと認識している。

議案第 57 号 市有財産の減額貸付けについて

（茨城県立里美野外活動センター施設が茨城県教育委員会から特定非営利活動法人 Body Products に譲渡及び運営されることに伴い、引き続き交流人口の拡大等を通じた地域活性化のため、市所有の土地を減額して貸し付けるもの）

問 1 特定非営利活動法人 Body Products が予定している事業計画の概要について伺いたい。

答 1 既存のキャンプ場施設運営のほか、スラックライン、ジップライン、ネット遊具等の設置や、自然の岩を利用したボルダリングなどのアクティブゾーンを整備するほか、森の資源を利用したリースなどのクラフトづくりや里山ウォーキングの開催等、自然を生かした各種体験等の事業を計画しているものと認識している。

議案第 66 号 令和 6 年度常陸太田市一般会計補正予算（第 3 号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 7 億 1,831 万 8 千円を追加し、総額を 329 億 112 万 1 千円とするもの）

問 1 新型コロナウイルスワクチン接種事業高齢者定期予防接種委託料（9,312 万円）の接種見込み者数、接種料金等の事業内容及び進め方について伺いたい。

答 1 新型コロナウイルスワクチン接種の定期接種における対象者は、65 才以上の高齢者及び 60 才から 64 才であって、心臓、腎臓もしくは呼吸機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する重症化リスクのある方である。接種見込み者数は、令和 5 年度までの接種の状況から、65 才以上の高齢者は 60%と推定し 11,580 人、重傷者リスクのある方は 20 人と見込んでいる。接種料金は、国が示している 1 件当たりの接種料金は 15,300 円で、その内訳として公費負担額が 10,400 円、自己負担額は 4,900 円である。接種の進め方については、65 才以上の高齢者の方には、対象者全員に個別通知を行い、60 才から 64 才の重症化リスクのある方には、申請をしていただいた方へ予診票を送付することとしている。その他、19 才以下の小児に対しても市単独事業として 1 件あたり 2,100 円を支援する。

総務委員会

総務委員会では、物品購入契約1件、市有財産の減額貸付け1件、補正予算1件、合計3件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第57号 市有財産の減額貸付けについて

（茨城県立里美野外活動センター施設が茨城県教育委員会から特定非営利活動法人Body Productsに譲渡及び運営されることに伴い、引き続き交流人口の拡大等を通じた地域活性化のため、市所有の土地を減額して貸し付けるもの）

問 今回、市所有の土地を減額し、年額16万4千600円で貸し付けるとの説明があったが、市有財産の減額貸付けの参考基準について伺いたい。

答 貸付けの参考基準は固定資産税評価額の5%で、それを減額して貸し付ける場合、いくら以下、といった明確な基準はない。

問 現在までの県との賃貸借契約額について伺いたい。

答 県との賃貸借契約額は、年額12万2千円である。

議案第66号 令和6年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億1831万8千円を追加し、総額を329億112万1千円とするもの）

問 令和7年4月から採用する地域おこし協力隊の募集分野と人数、ねらいについて伺いたい。

答 募集分野は農業のナシ、ブドウ、畜産、林業、ナチュラルチーズ職人、観光物産振興員の6分野各1人である。ねらいは、農業・畜産・林業は事業の継続と振興、ナチュラルチーズ職人は新商品開発や生産安定・販路拡大、観光物産振興員は、観光や物産の魅力を市内外に広め、観光振興や、関係人口拡大などである。

【委員会構成】

委員長 菊池 勝美…委員 深谷 涉
副委員長 茅根 猛…委員 鴨志田 悟
委員 平山 晶邦

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の制定1件、条例の一部改正1件、補正予算3件、請願1件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定、2議案を賛成多数により原案可決すべきものと決定。請願1件を全会一致で採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第55号 常陸太田市国民健康保険条例の一部改正について（令和5年6月9日に公布された行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律等により、国民健康保険法の一部が改正され令和6年12月2日から施行されるため、本条例の一部改正を行うもの）

問 国民健康保険税を滞納した場合、国民健康保険被保険者証の代わりに「資格証明書」が交付されていたが、12月2日からのマイナ保険証移行後はどのような対応になるのか伺いたい。

答 これまでどおり、保険税滞納者は、特別療養費の扱いになり、各医療機関において10割負担していただき、後ほど7割分が返還となる仕組みである。「資格証明書」が廃止となるため、その代わりに特別療養費の対象である旨を記載した「資格確認書」を事前に交付することになる。

請願第1号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

（地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようになるため、少人数学級と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書を国の関係機関に提出するよう求めるもの）

意見 教職員を取り巻く厳しい勤務状況を踏まえつつ、教育環境の改善と教育予算の確保・堅持については願意妥当と認め、採択とすべきものである。

【委員会構成】

委員長 小室 信隆…委員 高木 将
副委員長 益子 慎哉…委員 藤田 謙二
委員 宇野 隆子…委員 根本 仁

産業建設委員会

産業建設委員会では、補正予算1件の審査を行い、付託された1議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第70号 令和6年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算(第1号)について

(簡易水道事業会計の収益的収入及び支出にそれぞれ125万4千円を追加するもの)

問 上下水道業務システム改修委託料の内容について伺いたい。

答 令和7年4月1日からの簡易水道料金等の統一に伴う、料金システム及び検針システムのデータの変更作業である。

【委員会構成】

委員長 森山 一政
委員 成井小太郎
副委員長 高星 勝幸
委員 深谷 秀峰

議会改革を推進します



常陸太田市議会では、9人の委員で構成する「議会改革推進会議」を設置し、議会改革を推進しています。推進会議は、これまでにICT化の推進や監視機能の強化など、時代に即した改革を牽引してきました。今後も、議会活性化の推進など、さらなる議会改革を進めてまいります。

委員長	藤田 謙二	副委員長	深谷 渉
委員	宇野 隆子	委員	高木 将
〃	深谷 秀峰	〃	益子 慎哉
〃	森山 一政	〃	鴨志田 悟
〃	根本 仁		

議会運営委員会

7月10日に、第3回市議会臨時会及び第4回市議会定例会の会期等について審議を行いました。8月21日には、第4回市議会定例会の第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限について、9月2日には一般質問通告者について、9月17日には、最終日の日程、追加議案について、審議を行いました。



行政視察にお越しいただきました

月 日	議会名	主な視察項目
7月2日(火)	茨城県つくばみらい市議会	フレイル予防の取組について 自動運転バス実証実験の取組について
7月2日(火)	長野県小県郡青木村議会	子育て政策について
8月2日(金)	埼玉県草加市議会	交通行政について



決算特別委員会を開催

— 令和5年度一般会計・特別会計3件・
企業会計5件を審査 —

決算に関する議案第58号から議案第65号までを審査するため、決算特別委員会が9月6日に設置されました。議長と議会選出監査委員を除く13人の議員が委員に選任され、9月13日と17日の2日間にわたり、令和5年度の各会計決算について、一般会計については、歳入268億8,768万8,563円、歳出255億6,336万882円、歳入歳出差引額13億2,432万7,681円について審査いたしました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については賛成多数により原案認定すべきものと決定、水道事業会計、工業用水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業等会計は全会一致により原案可決及び認定すべきものと決定しました。



委員長 小室 信 隆
副委員長 益 子 慎 哉

— 主な質疑内容 —

問 職員採用試験の問題において、常陸太田市に関する知識を問うような独自の設問があるのか伺いたい。

答 市役所で行う職員採用試験の問題については、民間会社へ作成を委託しており、一般的な教養試験である。

問 UIJ ターン促進事業委託料の「お試し居住事業」及び空き家改修等助成の「空き家リフォーム工事助成」、「空き家家財道具等処分費用助成」の実績等について伺いたい。

答 「お試し居住事業」を活用した件数は令和5年度中に24件あり、3人が本市に移住している。また、「空き家リフォーム工事助成」は17件、「空き家家財道具等処分費用助成」は14件の実績があるが、両事業は併せて活用するケースもあり、27人が市外から移住している。

問 西金砂湯けむりの郷の年間売り上げ、利益及び運営日数等について伺いたい。

答 西金砂湯けむりの郷の年間売り上げについては、4,402万3,610円の売り上げに対し4,578万827円の支出であり、収支差引きについては、175万7,217円の赤字となっている状況である。また、年間の営業日数は259日である。

問 認知症地域支援推進員業務委託料について、委託業務の内容、及び何人でこの業務を進めているのか伺いたい。

答 業務の内容は、認知症の方の状態に応じて、必要なサービスが適切に提供されるように、医療機関、介護サービス及び地域の支援機関との連携支援等を行うものである。また、認知症の方やその家族への相談支援については、社会福祉士及び保健師からなる4人の推進員により実施している。

問 民生費の社会調査委託料423万円の調査内容、委託先及び調査結果を今後どのように活用するのか伺いたい。

答 調査内容は、各民生委員児童委員が担当している地域の住民が抱える課題の動向や特徴などを調査し、要援護者等の実態を把握するもので、各地区の民生委員児童委員協議会に委託をしている。また、委託料は、委員1人当たり月2,500円で、生活困窮者福祉、児童福祉、母子・父子福祉、独り暮らし高齢者福祉等に関する調査を行っていただいている。なお、調査結果は各種福祉計画の策定・見直しに活用するとともに、必要なサービス提供に生かすほか、日常の訪問活動等に活用している。

世矢小児童が議場を見学しました

9月26日、世矢小学校3年生の児童の皆さんが授業の一環で市役所を訪れ、本庁舎4階にある議場を見学しました。

議場見学では、議長席や議員席などに着席し、市議会の実際の雰囲気を肌で感じながら、市議会の役割などについて学びました。



ハラスメント防止研修を実施



7月25日、全議員を対象にハラスメント防止研修を行いました。この研修は、意識変容を通じ、実践力の向上を図ることを目的とするもので、ハラスメント対策の必要性、ハラスメントの種類と定義、法的責任などについて学ぶことができました。ハラスメントのない健全な環境を議員全員でつくっていきけるよう努めます。

議会について教えて

シリーズ⑨

政治分野における男女共同参画の推進とは？

ハラスメント防止の取り組みは、政治分野における男女共同参画を推進するためにも必要です。そこで、今回は政治分野における男女共同参画の推進について解説します。

令和3年6月に改正された「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」では、議会活動と妊娠、出産、育児、介護等の家庭生活との両立支援の体制整備等について規定されています。

常陸太田市議会においては、令和3年第2回市議会定例会において、本会議や委員会における欠席届に関し、それまで「事故のため出席できないとき」と規定されていた部分を「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由のため出席できないとき」と明文化し、出産の際の欠席についても、単胎妊娠の場合は、出産予定日の6週間前の日から出産後8週間を経過する日までの範囲内において欠席届を提出できる旨、会議規則を改正しています。

また、当該法律では、セクシャルハラスメントやマタニティハラスメント等の防止に資する研修の実施などが明記されており、今回のハラスメント防止研修の開催となりました。

なお、政治分野におけるハラスメントに関して、内閣府男女共同参画局が地方議員を対象に令和2年度において調査した結果、「議員活動や選挙活動中に、有権者や支援者、議員等からハラスメントを受けたか」という質問に対して、全体の42.3%、男性の32.5%、女性の57.6%が「ハラスメント行為を受けた」と回答しています。常陸太田市議会では、今後も、男女共同参画を推進するための環境整備に努めてまいります。

※出典：内閣府男女共同参画局「政治分野における男女共同参画の推進」<https://www.gender.go.jp/policy/seijibunya/index.html>

令和6年第3回市議会臨時会陳情審査結果

陳情

件名	提出者	結果
【陳情第2号】 母（王乖彦）が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情	張 一文	報告

令和6年第4回市議会定例会陳情・請願・議員提案審査結果

陳情

件名	提出者	結果
【陳情第3号】 集合住宅での組織的嫌がらせ行為（集団ストーカー犯罪）の解明と予防策を求める陳情	特定非営利活動法人 Targeted Individuals Japan 代表 押越 清悦	報告

請願

件名	提出者	結果
【請願第1号】 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 井坂 功一 外 232 人 【紹介議員】 鴨志田 悟	採 択

議員提案

件名	提出者	結果
【議員提案第5号】 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について	提出者 小室 信隆 賛成者 益子 慎哉、宇野 隆子、高木 将、 藤田 謙二、根本 仁	原案可決

意見書を提出しました

義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

学校現場では、貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働や未配置など解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。豊かな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

令和3年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられ、計画通りに進捗すれば、令和7年度に完了となります。今後は、小学校にとどまることなく、中学校・高等学校での早期実施と、きめ細かい教育活動を進めるために、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。子どもの豊かな学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

議会を傍聴しませんか

12月定例会会期日程（予定）

- 12月2日（月）午前10時 開会・議案説明
- 4日（水）午前10時 一般質問
- 5日（木）午前10時 一般質問
- 6日（金）午前10時 議案質疑
- 9日（月）午前10時 総務委員会
- 10日（火）午前10時 文教民生委員会
- 11日（水）午前10時 産業建設委員会
- 16日（月）午前10時 委員長報告・採決・閉会

本会議を傍聴される方は、市役所4階議場前の傍聴受付で所定の用紙に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券を受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください（委員会の傍聴は許可制です。）。また、常陸太田市議会では、本会議映像をインターネットで配信しています。

常陸太田市議会

検索



議会日誌

- 7月2日 茨城県つくばみらい市議会行政視察来市・長野県小県郡青木村議会行政視察来市
- 4日 議会報告・意見交換会（金砂郷地区）
- 5日 議会報告・意見交換会（常陸太田地区）
- 10日 議会運営委員会・文教民生委員会所管事務調査
- 17日 第3回市議会臨時会・全員協議会
- 18日 県市議会議長会視察研修会（18日～19日）
- 25日 市議会議員研修会・広報委員会・産業建設委員会協議会
- 8月2日 埼玉県草加市議会行政視察来市
- 21日 議会運営委員会・議会運営委員会協議会・全員協議会・常陸太田市森林・林業・林産業活性化促進議員連盟総会・議会改革推進会議・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 9月2日 本会議（開会・議案説明）・議会運営委員会
- 4日 本会議（一般質問）
- 5日 本会議（一般質問）・広報委員会
- 6日 本会議（議案質疑）・決算特別委員会・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 9日 総務委員会
- 10日 文教民生委員会
- 11日 産業建設委員会
- 13日 決算特別委員会
- 17日 決算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会
- 20日 本会議（委員長報告・採決・閉会）

茨城県市議会議長会から 感謝状



藤田 謙二 議員

10月25日に開催された茨城県市議会議長会定例会において、藤田謙二前議長が茨城県市議会議長会の会務運営に貢献し、また、市議会議長として、地方自治の発展と市政の向上に貢献されたことにより、感謝状が贈られました。

議員辞職のお知らせ

石川剛議員の辞職願が、8月31日付けで許可されました。なお、これにより議員定数17人に対し、欠員が2人となりました。

編集後記

議会だよりNo.178では、第3回市議会臨時会・第4回市議会定例会の主な内容を掲載いたしました。

今回から広報委員会の構成メンバーも変更になり、新たな顔ぶれでスタートいたしました。今後も、市民の皆さまに分かりやすく、読みやすく、そして親しまれる広報紙づくりに向けて、広報委員一同全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



広報委員会

- | | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 菊池 勝美 | 副委員長 | 森山 一政 |
| 委員 | 宇野 隆子 | 委員 | 成井小太郎 |
| 〃 | 深谷 渉 | 〃 | 小室 信隆 |
| 〃 | 鴨志田 悟 | | |